

明日の劇場へ

into

[イントウ]

宇宙に缶詰



兵庫県立ピッコロ劇団後援会
ピッコロサポートクラブ機関誌

2024.8

vol. 86

Contents

兵庫県立ピッコロ劇団第80回公演

「宇宙に缶詰」

1

兵庫県立ピッコロ劇団
おでかけステージ

「学校ウサギをつかまえろ」

5

兵庫県立ピッコロ劇団ファミリー劇場

「さらっていったよピーターパン」

6

兵庫県立ピッコロ劇団第81回公演
ピッコロシアタープロデュース

「神戸 わが街」

8

ピッコロサポートクラブ

10

ピッコロシアター催物／学校／資料室

12

劇団員あれこれ

14

シリーズ探訪50

「稽古は続く」

20

兵庫県立ピッコロ劇団第80回公演 尼崎市第8回「近松賞」受賞作品

「宇宙に缶詰」



ピッコロシアター／兵庫県立ピッコロ劇団

〒661-0012 尼崎市南塚口町3丁目17番8号
Tel:06 (6426) 1940 Fax:06 (6426) 1943

<https://piccolo-theater.jp>

NEW!

2025年 共学化・大学名称変更 園田学園大学

- ☆経営学部 ビジネス学科（共学）
- ☆こども学部 こども学科（共学）
- ☆人間健康学部（女子のみ）

総合健康学科／人間看護学科／食マネジメント学科



〈附属・併設学校〉

- ・園田学園高等学校 ・園田学園中学校
- ・園田学園大学附属園田学園幼稚園
- ・園田学園大学附属学が丘幼稚園（神戸）



SONODA
学校法人園田学園

〒661-0012
兵庫県尼崎市南塚口町1-24-16
TEL：06-6427-7848
FAX：06-6427-7250
<https://www.sonoda-u.ac.jp>



尼崎市・公益財団法人尼崎市文化振興財団・
兵庫県立尼崎青少年創造劇場 共催事業
兵庫県立ピッコロ劇団設立 30周年記念
兵庫県立ピッコロ劇団第80回公演
尼崎市第8回「近松賞」受賞作品
作 = 肥田知浩
演出 = サリngROCK（突劇金魚）

応募数 107作、第8回「近松賞」
受賞作をピッコロ劇団にて上演

「宇宙規模のあっけない時間の流れを想像させる力も
この作品の世界の吸引力を強いものになっていると思った。」
— 岩松了（第8回「近松賞」選評より）

2024年

9月14日(土) 17時
15日(日) 11時／16時
16日(月・祝) 11時／16時
17日(火) 休演日
18日(水) 14時

*開場は開演の30分前

会場

ピッコロシアター 大ホール

料金

全席指定（税込）
一般 3,500円
大学生・専門学校生 2,500円
高校生以下 2,000円
*未就学児のご入場はご遠慮ください。

チケット取扱い▶

■ピッコロシアター

- 窓口／電話 06-6426-8088（9：00～21：00 ※月曜休館、祝日の場合は翌日）
- メール gekidan-p@hyogo-arts.or.jp（件名を「宇宙に缶詰」としてください）
- =記入事項= ①予約者氏名 ②電話番号 ③観劇日時 ④券の種類・枚数
- *3営業日以内に返信がない場合はお問い合わせください。
- *ピッコロサポートクラブ会員は会員種別により招待または1割引（ピッコロ劇団のみで取扱い）

■あましんアルカイックホール

- 電話 06-6487-0910（9：00～19：00、休館日を除く）
- <https://www.archaic.or.jp>（ホームページからもチケットを購入できます。）

■プレイガイド ※各WEBのみで取扱い

- チケットぴあ <https://t.pia.jp>
- ローソンチケット <https://l-tike.com>
- e+（イープラス） <https://eplus.jp>

作 肥田知浩



過去の時間は消えてしまった、過ぎ去った時間は二度と戻らない、というのは、しかし本当にそうなのか？ 流れて行った時間はどこにも消えてなどいないのではないかと？

あの時間はどこかに、あるいはここに、今でもずっと流れ続けている。私が過去に過ごした時間を思い出すとき、その時間が私の目の前にありありと浮かんで来るのは、あの時間が消えておらず、宇宙に刻みつけられ、今もこの宇宙に流れているからに違いない。私がこの世界から消えてしまったあとでも、私が生きた時間は、何度も何度も、この宇宙で無限に再生され続けるはずだ。ならばそんな宇宙の姿を、私なりのやり方で、戯曲として表現してみようではないか！

そんなことを考えながら書いた戯曲です。この作品を目撃したあとでは、時間観、宇宙観が変容してしまう、新しい時間観が開かれる、そんな舞台ができればいいなあ、と思っています。ご期待ください！

【プロフィール】

1978年生まれ。群馬県出身。2002年より京都府在住。2003年、京都市ユースサービス協会主催の演劇ビギナーズユニットに参加し演劇を始める。2004年、劇団hakoを旗揚げし戯曲を書き始める。2008年より甘もの会に戯曲を提供。2013年「はだしのこどもはにわとりだ」で第20回OMS戯曲賞佳作入選。2023年「宇宙に缶詰」で尼崎市第8回近松賞受賞。

演出 サリngROCK (突劇金魚)



はじめまして。今回、演出を担当させていただきサリngROCK (さりんぐろっく) と申します。

10年前、ピッコロ劇団さんプロデュースの公演に俳優として参加させていただき、そこでピッコロ劇団さんの素晴らしい俳優さんたちと出会い、感銘を受け、それ以降、ピッコロ劇団さんの公演を幾度も観劇してきました。そんな私が今回、演出として、憧れだった俳優さんたちと一緒に作品を作らせていただけることになるとは、嬉しさと恐れ多さで震えております。

そして今回の脚本は、尼崎市の由緒ある戯曲賞「近松賞」を受賞した作品です。私はこの作品が、商業的な目的に書かれたのではなく、作品のために、自身の創作のために書かれたものだと感じています。熱く、深く、こだわった言葉たち、設定に、私は、心が直接叩かれる感覚になりました。平易で分かりやすい物語ではないです。でもだからこそ、創作に愛や挑戦や宇宙を感じます。

大好きなピッコロ劇団さんの俳優さんたちと、この宇宙のような脚本で、大冒険する夏にしたいです。

【プロフィール】

劇作家・演出家・俳優。2002年、劇団「突劇金魚」を旗揚げ。『愛情マニア』で第15回OMS戯曲賞大賞を、『金色カノジョに桃の虫』で第9回AAF戯曲賞優秀賞を受賞。『漏れて100年』と『少年はニワトリと夢を見る』で第57回・第62回岸田國士戯曲賞の最終候補に選出。2024年、映画『BAD LANDS パッド・ランズ』にて、第78回毎日映画コンクールスポンチグランプリ新人賞、おおさかシネマフェスティバル新人女優賞を受賞。『小さいエヨルフ』(演出)が第2回関西えんげき大賞優秀作品賞受賞。

ものがたり

遠い宇宙に送られた小さな探査機。

そのメモリには、ひとりの男の脳みそが丸ごと記録されていた。

男が地球で過ごした日々が、いつか地球で見た風景が、異星の空間に浮かび上がる…



出演



兄
孫 高宏



弟
谷口 遼



カヤコ
木下 鮎美



叔父
今仲ひろし



月野
櫻村千晶



水野
木之下由香



火野
森 万紀



木野
鈴木あぐり



愛野
吉江麻樹



金田
原 竹志



島
三坂賢二郎



甲斐
吉村祐樹



山形
浜崎大介



歌手
肥田知浩



石かつぎ
森 好文



舞台監督
岡田 力



舞台監督助手
有川理沙



配達員
岡島大祐

※やむを得ない事情により出演者などが変更となる場合があります。あらかじめご了承下さい。

＜出演者変更のお知らせ＞

〈歌手〉役で出演を予定しておりました風太郎が、都合により降板させていただくことになりました。お客様におかれましては、ご迷惑をおかけしますこと、深くお詫言申し上げます。
〈歌手〉役として、代わって『宇宙に缶詰』作者の肥田知浩さんにご出演いただきます。ご理解を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

【スタッフ】美術=柴田隆弘 照明=鷲崎淳一郎(ライティングユニオン) 編曲=橋本賢悟
音響=廣岡美祐(株式会社 Road-K) 音響操作=八木 進(baghdad cafe') 衣装=木場絵理香
演出助手=岡島大祐 舞台監督=政香里沙 演出部=中田綾乃
チラシデザイン=小泉 俊(KODEMA [小泉デザイン製作所])
制作=兵庫県立ピッコロ劇団、公益財団法人尼崎市文化振興財団

「近松賞」とは？

尼崎は、近松門左衛門ゆかりの地。尼崎市久々知にある広済寺には、近松門左衛門の墓所があります。「近松賞」（正式名：近松門左衛門賞）は、“近松の功績を顕彰するとともに、次代の演劇界を担う優れた劇作家を世に紹介し、新たな演劇作品の発掘、劇作家の育成”を目的として、2000年に創設されました。

肥田知浩さんによる『宇宙に缶詰』は、第8回「近松賞」の受賞作です。

- 【主催】 公益財団法人尼崎市文化振興財団／尼崎市
 【選考委員】 岩松了（劇作家・演出家・俳優／ピッコロ劇団代表）
 濱田元子（毎日新聞論説委員兼学芸部編集委員）
 平田オリザ（劇作家・演出家）
 松岡和子（翻訳家・演劇評論家）
 渡辺えり（劇作家・演出家・女優） （50音順）

近松賞の歴史

2000年 「近松賞」創設。（選考委員：太田省吾氏、如月小春氏、栗山民也氏、別役 実氏、水落 潔氏）

2001年 第1回「近松賞」は該当作品なし。優秀賞を『いつも煙が目にしみる』（作＝菱田信也氏）、『十六夜一いざよいー』（作＝宮森さつき氏）が受賞。

2003年 第2回「近松賞」が『元禄光琳模様』（作＝保戸田時子氏）に決定。

2005年 第3回「近松賞」は該当作品なし。優秀賞を『女かくし』（作＝保木本佳子氏）、『竹よ』（作＝泉 寛介氏）が受賞。

2007年 『元禄光琳模様』が、ピッコロシアターほか東京・仙台で上演される。（演出＝宮田慶子氏）
 ピッコロ劇団の孫 高宏、吉江麻樹が出演。
 第4回「近松賞」が『螢の光』（作＝角 ひろみ氏）に決定。

2010年 第5回「近松賞」および優秀賞は該当作品なし。

2011年 『螢の光』をピッコロ劇団が深津篤史氏の演出で上演。

2014年 第6回「近松賞」が『砂壁の部屋』（作＝上原裕美氏）に決定。

2016年 『砂壁の部屋』をピッコロ劇団が岩松了の演出で上演。

2018年 第7回「近松賞」が『馬留徳三郎の一日』（作＝高山さなえ氏）に決定。審査員奨励賞を『かんろ』（作＝齊藤紗智氏）が受賞。

2020年 『馬留徳三郎の一日』（演出＝平田オリザ氏）が、尼崎市総合文化センターあましんアルカイックホール・オクトほかで上演される。

2022年 第8回「近松賞」が『宇宙に缶詰』（作＝肥田知浩氏）に決定。



ピッコロ劇団第40回公演
『螢の光』



ピッコロ劇団第56回公演
『砂壁の部屋』

学校ウサギをつかまえろ

原作＝岡田 淳（偕成社 刊） 台本＝眞山直則（ピッコロ劇団） 演出＝吉村祐樹（ピッコロ劇団）



県内の小学生の皆さんに、ピッコロ劇団員が演劇をお届けする「ピッコロ劇団おでかけステージ」。今年度は『学校ウサギをつかまえろ』を3年ぶりに上演します。

兵庫県在住の児童文学者・岡田 淳さんの代表作を舞台化した本作。1995年秋に、阪神・淡路大震災被災地激励公演として、兵庫県内6市2町、計12会場で初演して以来、これまで再演を重ねてきました。ピッコロ劇団の代表作のひとつでもあります。

子どもたちの冒険心、困難に立ち向かう知恵と勇気、そして友情を描いた心温まる物語を小学校にお届けします！

出演



恭
谷口 遼



達
原 竹志



伸次
木下 鮎美



山田
岡島 大祐



のんこ
木之下 由香



美佐子
有川 理沙



語り手・ガードマン
岡田 力



語り手1
大澤 寧音



語り手2
中田 綾乃

※やむを得ない事情により出演者などが変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。



文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業
(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

公演日程

2024年 **10月31日** (木) 養父市立建屋小学校
11月13日 (水) 三木市立吉川小学校
15日 (金) 神戸市立大池小学校

※上記日程は小学校団体鑑賞につき、一般の方はご観劇いただけません。

★こちらは一般のお客様に観劇いただけます！

11月9日 (土) 尼崎市立武庫西生涯学習プラザ ホール

料金

一般 1,000円 高校生以下 500円 3歳未満無料
 チケット発売：9月末～10月上旬予定
 詳細は追ってピッコロシアターHPにて発表いたします。

【スタッフ】

作詞＝秋浜悟史 音楽＝橋本 剛 振付＝福島直美
 照明＝南 亜紀（(株)ピーエーシーウエスト）
 音響＝三宅住絵（campana）美術協力＝風太郎
 制作＝磯部 聡、河東真未 制作助手＝銭 大亮

おでかけステージとは

ピッコロ劇団では、地域の子どもたちへの生の演劇の魅力や楽しさを届けるために、毎年〈おでかけステージ〉を実施しています。小学校体育館等の小規模なステージでも上演ができるように、シンプルかつ効果的な舞台装置をはじめ、役者たちによる観客席を巻き込んだ舞台進行など、いつもの劇場公演とは一味違った舞台づくりをコンセプトにしています。

おでかけステージ（学校芸術鑑賞会を含む）の巡演に関して興味をお持ちの方は、ピッコロ劇団事務局 TEL06-6426-8088までお問い合わせください。

兵庫県立ピッコロ劇団設立30周年記念 兵庫県立ピッコロ劇団ファミリー劇場

さらっていったよ ピーターパン

作=別役実 演出=眞山直則(ピッコロ劇団) 音楽=谷川賢作

ものがたり

おなじみのピーターパンのお話である。

とはいっても、ピーターパンもすっかり大人しくなって、相変わらず夜中に子ども部屋に遊びこみ、子どもたちをさらってネバーランドへ連れ出してくれるものの、ちっとも冒険をさせてくれない。

でも、そこはネバーランド、冒険は向こうからやってきて、ピーターパンも子どもたちも、海賊たちと闘うことになるのだが…。

(別役実 1997年初演より)

出演



ピーターパン
森 好文



ティンカーベル
野秋裕香



ウェンディ
鈴木あぐり



ジョン
三坂賢二郎



マイケル
谷口 遼



ナナ
吉村祐樹



父
今仲ひろし



母
樫村千晶



フック船長
岡田 力



海賊チェコ
風太郎



海賊ジュークス
菅原ゆうき



海賊クックソン
浜崎大介



ワニ
岡島大祐



ピカニニ族長
吉江麻樹



タイガー・リリー
有川理沙



リーン・ウルフ
木下鮎美

感じる！冒険の気配……
行く！ネバーランド！

※やむを得ない事情により出演者などが変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

【スタッフ】美術=柴田隆弘 照明=皿袋誠路(株ピーエーシーウエスト) 編曲=橋本賢悟
音響=三宅住絵(campana)、横田和也(ARTS Inc.) 衣裳=木場絵理香 振付=福島直美
歌唱指導=中島恵美 舞台監督=北村侑也(匿名劇壇) 舞台監督補=浜村修司
演出助手=中島深志 宣伝美術=風太郎 子ども担当・演出部=堀江勇氣、大澤寧音、中田綾乃
制作=河東真未 制作助手=銭 大亮 字幕=菅原ゆうき、木之下由香
鑑賞サポート=古川知可子、新倉奈々子、橋本実弥

会場

兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22

阪急西宮北口南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス約7分)

日時

2024年 12月21日(土) 15:00*

22日(日) 11:00*/15:00(予定)

*開場は開演の30分前 ★バリアフリー字幕付公演実施予定

料金

全席指定(税込)

一般 3,000円

高校生以下 1,500円

セット券(一般+高校生以下) 4,000円

※3歳以上有料。3歳未満でもお席が必要な場合は有料。

※ピッコロサポートクラブ会員は会員種別により招待または1割引(ピッコロシアターのみで取り扱い)

チケット予約開始

10月13日(日)

ピッコロサポートクラブ会員先行予約 10月12日(土)

〈チケット取り扱い〉

●芸術文化センターチケットオフィス

電話 0798-68-0255 (10:00~17:00 ※月曜休館、祝日の場合は翌日)

<https://www.gcenter-hyogo.jp/>

※インターネットでのチケットのご購入には、先行予約会員(無料)への登録が必要です。

●ピッコロシアター窓口

電話 06-6426-8088 (9:00~21:00 ※月曜休館、祝日の場合は翌日)

●メール gekidan-p@hyogo-arts.or.jp (タイトルを「ピーターパン」としてください)

記入事項 ①予約者氏名 ②電話番号 ③観劇日時 ④券の種類・枚数

*3営業日以内に返信がない場合はお問い合わせください。

●チケットぴあ <https://t.pia.jp>

●ローソンチケット <https://l-tike.com>

●e+(イープラス) <https://eplus.jp>

※プレイガイドでの販売はインターネットのみ詳しくは各プレイガイドにお問い合わせください。

主催：兵庫県立尼崎青少年創造劇場/兵庫県/兵庫県立芸術文化センター

後援：兵庫県教育委員会、尼崎市教育委員会、西宮市教育委員会、伊丹市教育委員会、宝塚市教育委員会



文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業
(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

兵庫県立ピッコロ劇団第81回公演 ピッコロシアタープロデュース

神戸 わが街

ソートン・ワイルダー作『わが町』より
潤色=別役 実・ピッコロ劇団 演出=吉村祐樹 (ピッコロ劇団)

日時 2025年 2月21日(金)～23日(日) 会場 兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

ギブス家のジョージとウェブ家のエミリー。隣の家に住む二人は、やがて愛し合い結婚する。
子どもが誕生し、そして訪れる別れ…

グローバーズ・コーナーズから神戸へ、場所や時代を超えて在り続ける人々の営み—

前劇団代表・別役 実が名作『わが町』を神戸にうつし 2004年にピッコロ劇団に書き下ろした本作。阪神・淡路大震災から30年となる2025年、新たに立ち上げます。

出演者決定!

〈ピッコロ劇団員〉



孫 高宏 森 好文 櫻村千晶 岡田 力 今仲ひろし 中川義文



三坂賢二郎 有川理沙 鈴木あぐり 谷口 遼 岡島大祐 木下鮎美

〈関西俳優陣〉



高橋映美子 福重 友 (南河内万歳一座) 今井ひとみ (神戸ドラマ倶楽部) 大平 亮 (神戸ドラマ倶楽部) 濱田義則 (兵庫県劇団協議会個人会員) 真里奈 (神戸ドラマ倶楽部)

文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業
(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業)
文 化 庁 独立行政法人日本芸術文化振興会

自動車整備のことなら……

サトウオートサービス

◆営業時間◆ 午前9時～午後6時

〒661-0978 尼崎市久々知西町1-4-4

☎06-6420-8972(代)



ヤマハサウンドシステム株式会社

大阪営業所 大阪市淀川区西中島 4-7-18



舞台美術・舞台技術・舞台制作
照明・音響・映像

KISS

神戸国際ステージサービス株式会社

代表 ☎078-994-1855

本社/神戸市西区見津が丘1丁目16番地の2

ほりべ運送株式会社

※小さな单身引越し 室内の家具移動 大きな事務所移転
楽器類や催し物の備品類移動まで

TEL: 0120-88-1290

FAX: 06-6428-0035

お見積もりは無料です!
まずはご相談して下さい

あなたを
人生を
後世に
つたえる

自費出版のご相談は
みるめ書房
神戸078・871・0551

Panasonic

メンテナンスからリニューアルまで
最適な舞台・スタジオ照明設備環境を
ご提供致します。

景観・スポーツ照明 サイン設備 演出設備

パナソニックEWエンジニアリング株式会社 近畿支店
〒540-0001 大阪府大阪市中央区城見2-1-61 OBPパナソニックタワー9F
TEL(06)6910-0177

Stage Sound Lights
Engineering&Equipment
Event Plan&Management
<http://www.pacwest.co.jp>

PAC WEST

ピッコロ劇団 今後の公演ラインナップ

対象公演 A・J・特別・法人会員は、下記の対象公演から年間3本の公演をお選びいただき、種別・口数に応じてご招待します。

対象外	10・11月	おでかけステージ 学校ウサギをつかまえる	作=岡田 淳 (偕成社 刊) 台本=眞山直則 (ピッコロ劇団) 演出=吉村祐樹 (ピッコロ劇団)	養父市立建屋小学校 三木市立吉川小学校 神戸市立大池小学校 ※一般の方はご観劇できません。 11月 尼崎市立武庫西生涯学習プラザ ホール
対象公演	12月	ファミリー劇場 さらって行ってよピーターパン	作=別役 実 演出=眞山直則 (ピッコロ劇団) 音楽=谷川賢作	兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール ※ピッコロわくわくステージ (中学生団体鑑賞) としても上演
対象公演	2025年 2月	第81回公演 ピッコロシアタープロデュース 神戸 わが街 ソートン・ワイルダー作「わが町」より	潤色=別役 実・ピッコロ劇団 演出=吉村祐樹 (ピッコロ劇団)	兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

NEWS

■尼信地域振興財団様から助成金をいただきました

5月16日、一般財団法人尼信地域振興財団助成金60万円が、尼崎信用金庫専務理事の和田敦裕様からピッコロシアター林館長に手渡されました。この助成金は、オフシアター Vol.40『パレードを待ちながら』及びファミリー劇場「さらって行ってよピーターパン」に活用させていただきます。



(左から) 和田専務理事と林館長

■ピッコロ劇団が令和6年度「草の根国際功労賞」を受賞

5月21日、ピッコロ劇団が令和6年度ひょうご国際交流団体連絡協議会総会において、「草の根国際功労賞」を受賞しました。県内の国際交流協会と協働しつつ、演劇の力を活用して実施するコミュニケーションワークショップ「にほんごであそぼう！」が多文化共生社会づくりにも有効であると、高く評価されました。



(左から) ピッコロシアター・林隆之館長、劇団員・菅原ゆうき、ひょうご国際交流団体連絡協議会・城友美子会長、小野市国際交流協会・河嶋栄里子副理事長、ピッコロシアター・田窪哲旨劇団部長、小野市国際交流協会・藤田聖子事務局長、同事務局・小西乃理子さん

■5年ぶりにピッコロサポートクラブ総会・交流会を開催

コロナ禍により長らく書面開催や中止が続いていたサポートクラブ総会・交流会が、6月9日、5年ぶりに復活しました。今年は劇団設立30年の記念すべき年ということもあり、ピッコロサポートクラブ大賞の発表やビンゴ大会で、会員と劇団員とが大いに盛り上がりました。



■第11回ピッコロサポートクラブ大賞

会員の投票により、年間で最も印象深かった作品と劇団員に贈られる「ピッコロサポートクラブ大賞」。11回目(令和5年度)の作品賞には第78回公演「ロボット-RUR-」、俳優賞には三坂賢二郎と木村美憂が選ばれ、交流会の中で、ピッコロサポートクラブ・森山敏夫会長から賞状と副賞が贈られました。



ピッコロサポートクラブ会員募集

ピッコロ劇団が観客の皆様と交流を深めていくために発足したピッコロ劇団後援会(ピッコロサポートクラブ)。お得な数々の特典で、ピッコロシアターの催し物をお楽しみいただけます。これからもう一層内容の魅力アップをはかります。

●おもな特典(会員ごとに異なります)

- ・ピッコロ劇団公演へのご招待または割引、優先予約
- ・ピッコロシアター自主事業の割引、優先予約
- ・ピッコロシアター利用券(500円分)進呈
- ・ご来場回数に応じて、記念品を進呈
- ・ピッコロシアター催物案内や機関誌の送付
- ・ピッコロ劇団員との交流会へのお誘い

●種類と年会費及び特典

- ・A会員(個人) 6,000円
ピッコロ劇団公演3作品に1名ご招待(同伴者1割引)
- ・B会員(個人) 2,000円
ピッコロ劇団公演の割引(ご本人・同伴者とも1割引)
- ・J会員(高校生以下の個人) 4,000円
ピッコロ劇団公演3作品に1名ご招待(同伴者1割引)
- ・特別会員(個人) 10,000円
ピッコロ劇団公演3作品に2名ご招待(同伴者1割引)
- ・法人会員(企業・団体) 20,000円
ピッコロ劇団公演3作品に4名ご招待(同伴者1割引)

- お問い合わせ/詳しいご案内をお送りします!
ピッコロサポートクラブ事務局 TEL.06-6426-8088

ピッコロサポートクラブへようこそ!

ピッコロ劇団を支援してくださっている法人会員

尼崎商工会議所/尼崎信用金庫/
株式会社尼信経営相談所/
尼信ビジネス・サービス株式会社/尼信ビル株式会社/
尼信保証株式会社/尼信リース株式会社/
尼崎ホテル開発株式会社 ホテルヴィスキオ尼崎/
石光商事株式会社/株式会社柄谷工務店/
株式会社近鉄・都ホテルズ 都ホテル尼崎/
株式会社小西印刷所/学校法人園田学園/
株式会社つむら工芸・東洋装備株式会社/
ナチュラルカフェ+b/西北活性化協議会/
株式会社日興商会/日興油脂株式会社/
公益財団法人ニッセイ文化振興財団/
株式会社ハーツ/株式会社ピーエーシーウエスト/
日之出商事株式会社/ひょうご県友会神戸支部/
ひょうご県友会阪神支部/丸善食品株式会社
今後ともご支援お願いします。(敬称略) R6.7.15時点

サポートーズ・ヴォイス

●ピッコロ劇団オフシアター Vol.40

『パレードを待ちながら』感想
(2024年4月12日(金)~14日(日)ピッコロシアター中ホール)

- ・それぞれの背景が手に取るようにわかりました。歌もすばらしく感動しました。考えさせられ、今の時代にぴったりの内容でした。
- ・女性たちの強さが伝わってきて、熱気のある舞台でとても良かったです。自分も前を向いて頑張ろうと思えました。



●ピッコロ劇団第79回公演

『あしあとのおと、ものがたり』感想
(2024年5月31日(金)~6月9日(日)ピッコロシアター大ホール)

- ・いろいろとチャレンジングな舞台でした。次は?次は?とワクワクさせられました。途中からは涙が止まらなくなるという不思議な感覚で心地よかったです。
- ・久しぶりに頭と心をフル回転させられました。とてもおもしろかったです。演出も空間の使い方もすごく好きでした。演劇って良いですね。
- ・大切な人のメッセージを受け取り、伝えていくこと、人とのつながりの深さを感じています。



撮影=森口ミツル

お寄せいただきましたご意見を参考に、今後もより良い作品づくりに劇団員・職員一同励んで参ります。ご観劇いただきました皆様ありがとうございました。

ピッコロシアター鑑賞劇場

ピッコロ ベイビー・プログラム

くわえ・ぱぺっとステージ『ビーンズ・ドリーム～まめちゃんのゆめ～』

同時上演『パンツでパンツ』 小作品2本で上演時間30分

乳幼児の成長に合わせ、やさしい言葉と音とリズムで構成された人形劇。
*人形劇のあと、つげくわえさんによるタオルを使った人形づくりのワークショップあり(30分)



ビーンズ・ドリーム
～まめちゃんのゆめ～

【作・演出】つげくわえ

【日時】9月27日(金) ①11:00 ②14:00

【会場】ピッコロシアター 中ホール

【料金】自由席 こども500円 その保護者500円

こどもを伴わない大人のみ 1,000円

※各回先着60名

【対象年齢】0～3歳

文学座『撰』

日本画家として挑戦を続け、1970年の渡米後は舞台美術の世界に突き進む撰。戦前戦後の激動の日本で、彼女は何に怒り、何と闘い、何に歓喜し、何を貫こうとしたのか。日本を代表する舞台美術家・朝倉撰の青春、そして芸術家としての原点を描く。(対象年齢：高校生以上)

【作】瀬戸口 郁

【演出】西川信廣

【日時】11月9日(土) / 10日(日)

【会場】ピッコロシアター 大ホール

【料金】全席指定 一般5,000円 25歳以下2,000円

【出演】新橋耐子、原 康義、富沢亜古、鈴木弘秋、神野 崇、川辺邦弘、細貝光司、荘田由紀
越塚 学、日景温子、音道あいり、杉宮匡紀、キクチカンキ、野村今日子

ピッコロ寄席

『桂吉朝一門会』

【日時】12月14日(土) 14:00

【会場】ピッコロシアター 大ホール

【料金】全席指定 一般3,000円 高校生以下1,500円

【出演】桂あさ吉、桂吉弥、桂よね吉、桂しん吉、桂佐ん吉

● お問い合わせ・お申込み ●

ピッコロシアター TEL 06-6426-1940 FAX 06-6426-1943

(9:00～21:00 / 月曜休館 ※祝日の場合翌日) 最新情報はホームページで <https://piccolo-theater.jp>

ピッコロ演劇学校・ピッコロ舞台技術学校

1学期が無事終了。9月から2学期!

4月に入学した演劇学校・舞台技術学校の1学期が終了しました。両校ともこの4か月間で舞台の基礎知識を学び、演劇学校は入学して初めての公演となる前期発表会「Piccolo Passo」に向けて動きはじめました。

舞台技術学校は美術・照明・音響のコースに分かれ、より専門的な知識を学んでいきます。



『校外学習』@末広中央公園
〔6月16日(日)〕

演劇学校〈本科・研究科〉

『特別講義』『演劇を学ぶとは…』

平田オリザ先生(劇作家・演出家・青年団主宰)
〔6月1日(土)・2日(日)〕



『本科・研究科合同授業』『演劇について』

菅原ゆうき先生・木之下由香先生・木村美憂先生
島守辰明先生・谷口 遼先生・中田綾乃先生・
柳田麻希先生〔4月25日(木)〕



舞台技術学校

『スポットライトを触ってみよう!』

水野雅彦先生〔4月26日(金)〕



『舞台機構操作実習』

炭谷親弘先生、大川貴啓先生、金子彰宏先生
森 正人先生
〔6月26日(水)～28日(金)〕



告

2024年度に新たに入団した新人劇団員を紹介します！
それぞれコメントをもらいました！どうぞ宜しくお願いします！



初めまして。新劇団員の大澤寧音（おおさわねね）です。ピッコロ演劇学校本科36期、研究科36期卒業です。実は、ここだけの話。私、ピッコロ劇団のオーディションに一回落ちてるんです…。今でもその時のこと覚えてます。ショックで次の日に高熱が出ましたから（笑）でも、そのおかげで東京に行けて、沢山の素敵な出会いがありました。サンキュー、東京！カムバック、関西！ピッコロ劇団は、私にとって「夢」です。忘れられそうで忘れられない、きっとここに戻らないといけななんだな、と。これを読んでいるあなたの「夢」になれるように、私はこれから生きていきます、そして日々感謝して、少し眠ります。また「夢」でお会いしましょう！



はじめまして、新劇団員の銭大亮（せんだいすけ）です。制作担当として入団しました。初めてピッコロ演劇学校に興味本位で入学したのが13年前、その時はピッコロ劇団の一員になるとは思っていませんでした。

劇団では公演の企画進行やスケジュール、予算管理、広報宣伝、各種打ち合わせ etc... と、公演に関わるあらゆることを担当することになりそうです。膨大な仕事量を目の当たりにして、戦々恐々としている毎日ですが、ピッコロ劇団の公演を多くの人に楽しんでいただけるよう、舞台の裏側から支えられる人材になれるよう頑張りたいと思います。直接お目にかかることは少ないかもしれませんが、どうぞよろしくお願いします。



はじめまして！4月に入団しました中田綾乃（なかたあやの）です。

大阪生まれ、大阪育ち。入団前は、大学・大学院で教育と演劇について研究をしながら、ピッコロ演劇学校に5年間通ってました。今も、研究もお芝居もワークショップも…やりたいことがいっぱい！母校の校訓「二兎を追う」の通り、ずっといろんな兎を追いかけてバタバタしている人です。あとは「ちゃんとしてそう」とよく言われますが、真剣な顔をしてぼーっとしたり、めちゃくちゃ方向音痴だったりします。未だに奈落（舞台下の物を置いている空間）で、帰り道が分からなくなっていることはまだ誰にもばれていないはず…。劇場周辺で迷っていたら優しく助けてください。

談



ゴールデンウィークから5月中旬にかけて、風太郎が自主映画に出演しました。

サンテレビの深夜枠ドラマ『元町ロックンロールスウィンドル』『惑星スミスでネイキッドランチを』『稲妻ムービーマーケット』を手掛けた島田角栄監督の自主映画『Pretty Vacant (プリティベイカント)』に出演させて頂きました。西成区の底辺に生きる虎雄（舞踏家デカルコ・マリィ）と兄弟分の留昌（風太郎）が、誰もが感動する映写機をめぐり、翻弄されていく物語。ホームレスが暮らす公園、寂れた商店街、飛田新地の階段、ゴミだらけの高架下、築50年は経とうかという長屋、カオスな背景が人間の悲哀とおかしさを醸し出す。



スタッフはカメラを回す監督だけ。泥にまみれ、雨に打たれ、蚊に刺されながら本番に挑む。汚れの根底を流れるのは愛と生命力だ。のたうつように進むシーンの合間の煙草が美味しい。関西小劇場のクセの強い俳優陣が闇鍋のように華を添える。上映は多分2025年。詳細は未定。舞台とはまた一味違う世界を経験させて貰いました。

学



2024年4月25日、中川義文がキング醸造（株）の新任職員研修に
行ってきました。
その様子を振り返ってもらいます。

キング醸造株式会社での新任職員研修は、実に6年ぶり。そのため以前の記憶はあてにならないと思いながら、どんなタイプの方がいても対応できるように準備を済ませる。世間ではZ世代などと揶揄して言う向きもあるが、今の新卒の能力は高い。今回に限らず、若い世代と向き合うときはいつも以上に準備を怠れない。



今回の受講者のレベルも高かった。結果、1日で行う内容にしては驚嘆すべき仕上がりになった。いったいどのような入社試験を経ての採用なのか人事担当者に伺ったが、面接しかしていないとのことだった。業界を目指す専門学校で講師をしているが、オーディションも面接が最優先されている。授業で面接対策もするが、いくら対策しても人間性は誤魔化せない。さて、翻って我が身である。講師業とは、常に生徒から採点を受けること。改めて、刻み込む。

談



5月31日～6月12日(わくわくステージ含む)までピッコロシアター・大ホールにて、6月17日に福岡市エルデホールにて、6月24日に赤穂化成ハーモニーホールにて、第79回公演『あしあとのおと、ものがたり』を上演しました。演出の原 竹志に公演を振り返ってもらいました。

稽古に参加する全員の「おもしろいものをつくりたい」という気持ちは、信じようと思っています。稽古場で交わされる意見、持ち込まれる考え、積み重なっていく時間には嘘がないように感じるからです。人のリズムや感性、大切にしたいもの、許せないこと、守りたいもの、そして選択、選択、選択。人には人のことをわかりようがありません。わからないから人のことを怖いと思うしできればわかりたいと思うし。稽古場で繰り広げられる出来事を観察し考察し想像し、前へ、もう一歩前へと進もうとするとき、そこにいる人たちは同じ方向を向いていることになるでしょう。その時にはじめて、隣にいる人のことをほんの少しわかった気になったり笑ったりできるのかもしれませんが。おもしろいものをつくらうと稽古場の真ん中に突き立てた旗、そのそばに手向けられた心を見ると泣いてしまいそうになります。心だけが残された稽古場を見ると泣きそうになります。誰もいない稽古場、そこには感謝だけが残るのです。いい稽古場でした。ありがとうございました。



談



6月、『あしあとのおと、ものがたり』わくわくステージ(7日)及び本公演(8日・9日)にて、菅原ゆうきが音声ガイドの台本作成とナレーションを務めました。

「見えているものを、そのまま言葉にする」って簡単そうで意外と難しいんです。試しにこの文章から目を上げて目に映ったものを言葉にしてみてください。周りに人がいて恥ずかしかったら頭の中で。空間の広さ、物の名称や配置、人の表情や着ている服の形。なるべく聴いている人が想像しやすいよう具体的に状況説明します。…どうですか? 「あれ、意外と簡単かも」と思ったあなた。あなたは音声ガイドの才能があるかもしれません。音声ガイドを専門にされている方を「ディスクлайバー」と言います。専門的なスキルを持ったプロフェッショナルです。僕が音声ガイドに携わるのは今回で4回目ですが、本業は俳優なので音声ガイドについて特別な勉強を積んだわけではありません。俳優の仕事と多少重なる部分があるかもしれませんが、言うなれば「なんちゃってディスクлайバー」です。とはいえ4回目ともなると「この作品は(ガイドが)しやすいな、難しいな」てなこと出てるわけですが、今回の作品は過去最高に難しかったといえます。言葉にすることで逆に伝えたいことから遠ざかってしまうような繊細な作品でした。そもそも言葉で説明できることであれば、わざわざ劇にしないでいいわけです。小説も数行で済むのであれば一冊の本にする必要はありません。たくさん表現を費やして「言葉にならないこと」を伝えようとしているわけですね。今回はそんな「言葉にならないこと」を「言葉で説明(ガイド)する」という難しさがありました。ややこしいや。何度も稽古を観ながら、作家や演出家が表現したいことを汲み取って形にしていく。あ、もしかしたらここが俳優の仕事と重なる部分かも。「なんちゃって」の強みを発見したような気がします。



学



7月20日・21日の2日間にわたり小野市で実施された「ワークショップにほんごであそぼう!」今回劇団員の今井佐知子が初参戦しました。

小野市の「にほんごであそぼう」は今年で7年目なんだそうです。打ち合わせを重ねて、いざ当日。開催場所は小野市うるおい交流館エクラ。とても綺麗な施設で、灼熱じゃなければ駆けまわりたくなる芝生の広場があったり、ガラス張りの会議室は夜には自分の姿がはっきりと映し出されて、私がダンサーなら踊り出しているような場所でした。そんな素敵な場所で新たな出会いがたくさんありました。日本の方はもちろん、インドネシアの方、ベトナムの方、ブラジルの方などなど。それだけでなく、普段一緒に過ごしている劇団員の新しい一面を知ることでもできました。とても楽しい時間でした。そんなたくさんの外国の方と過ごしたのに、事前にお国のご挨拶を覚えて行く余裕もなかったで、ここで失礼して...

Terima kasih banyak
Cảm ơn bạn rất nhiều

Muito obrigado
ကျေးဇူးတင်ဝါသည်

ありがとうございました。



学



7月13日にワークショップ『親子でアソブダケ @hatt 緑地公園』が行われました。講師の木村美憂に振り返ってもらいます。

去年からご縁があり『アソブダケ』というワークショップを始めました。名前の通り、遊ぶだけのワークショップアソブダケと言ってもただ遊ぶのですが、やはり演劇人に依頼が来ているワークショップですので演劇で使われるシアターゲームを取り入れて遊びながら少し参加者の関係性に変化があってリフレッシュしてもらえたら嬉しいなあと思いながら内容を考えていくわけです。天気の良い日は、裸足になり朝日を浴びながらラジオ体操をして芝生の上で汗をかきながら全力鬼ごっこしたり。遊んでいたらお腹抱えてわらってたような時間がながれたら嬉しいです。

そんなアソブダケを見た関係者から発達障害をもつ子どもにも同じように裸足になり外を駆け巡って遊ぶ楽しさを伝えたい、そして親御さんは悩むことも多いけれどちょっとその気持ちを脇に置いて子どもたちと一緒に遊ぶ時間を作ってあげたいということから今回のワークショップに至りました。特性を持つ子どもたちの中には自分の気持ちをうまく言葉にすることが苦手な子もいます。演劇のワークショップでは、言葉を扱うと思われがちですが実際あまり言葉は使わずに身体を使い非言語コミュニケーションを行うこともあります。その点がもしかしたら特性を持つ子どもたちそして親とも相性がいいのかもしれないと思いました。そして、出来ないことはなんだろうと考えて避けるよりも少し親子で挑戦して欲しいメニューを取り入れ行いました。最初は、すこし緊張気味の子どもたちもちょっとずつ声が大きくなり最後のワークのジェスチャーあてっこゲームではかなりの名演技をみせてくれました。子どもたちの元気とパワーと想像力はすごい力です。やりたくなかったらやらなくてもOKすると、自分のタイミングで参加してくれたり、難しいかも?と思っていたことも遙かに上回って表現してくれました。アソブダケにも可能性が広がりました!! 次は鬼ごっこアレンジバージョンでもしてみようかな〜と期待膨らむ時間でした!





談 夏のファミリー劇場『さらって行ってよピーターパン』(2024年8月3日、4日 @ピッコロシアター大ホール)の演出をした眞山直則に話を聞きました。

8月4日、日曜の朝10時です。ぼくはいま楽屋にいます。おはようございます!
『さらって行ってよピーターパン』を、ついにお客さまにお届けしています。この夏ご来場いただいた皆さま、本当にありがとうございました。
……つい先ほど劇場の受付にひとりの女の子が立っていました。「これを」という声とともに差し出された彼女の手中には、ピーターパン出演者募集の1枚の紙が。ええ、この冬には、彼女のような子どもたちと一緒にネバーランドを創る予定なのです。
ぼくたちは今回「どうみても、舞台上で大人があそんでいるようにしかみえない」そんなお芝居を目指しました。さっきの少女も観てくれたのかな。わたしもいっしょに遊びたい、そう思ってくれたのかな。ようこそネバーランドへ。いざ。



(撮影:堀川高志 (kutowans studio))



私 劇団員のプライベートをチラリご紹介するコーナー。劇団の公演で衣裳も手掛ける亀井妙子の『裁縫録!』

今年のお正月、イギリスのおみやげに、ウィリアム・モリスの生地を3枚もらいました。
柄を見ているだけでも楽しく、何を作ろうかと想像して、また大事に畳んで片付ける、ということをやっていると繰り返していました。そもそも、その「何を作ろう…」と考えている時間こそが好きなのかもかもしれません。
この記事の依頼が来て、いよいよ本格的に夢から抜け出そうと書店にいたり、ネットを検索したり、動画をみたりして、ようやく作るものを決めました。
手芸店でリボンやファスナーを選びながら、微かな色の違いで生地が映えたり、ファスナーのサイズによってポーチのかわいさが左右されるな…などと長い時間考えて、ようやく買って帰ってきました。
作り始めたら、あっという間で、サテンリボンの巾着袋と、折りたためるティッシュケースと、裏地付きのファスナーポーチと、ランチョンマットができました。
まだ、残布があるのでうれしいです。何を作るか考えられるので。



指導
■大阪大学大学院
人間科学研究科
特任研究員=中田綾乃
日程=通年

- 【あつまれ!ピッコロひろば】
養父市立建屋小学校 演劇ワークショップ
講師=孫 高宏、吉江麻樹 日程= 24.5.14、7.9
- 兵庫県立鳴尾高等学校 文化祭上演指導
講師=中川義文、木村美憂
日程= 24.5.21、6.4、6、11
- 日本劇団協議会やってみようプロジェクト
「ワークショップ にほんごであそぼう!」in 小野市
講師=菅原ゆうき、今井佐知子、木之下由香
日程= 24.7.20、21
- ピッコロ演劇学校本科「いろいろ売りせりふ」
講師=孫 高宏 日程= 24.6.20、27
- 兵庫県立総合教育センター
令和6年度高等学校初任者研修校外研修
講師=菅原ゆうき、木之下由香、木村美憂
日程= 24.6.27、7.4
- 「アソブダケ」演劇ワークショップ
講師=木村美憂
日程・会場= 24.7.13・hatt 緑地公園 (大阪府)、
24.8.25・咲くやこの花高校テアトルチャイカ (大阪府)
- 兵庫県自治研修所行政特別研修
講師=菅原ゆうき、鈴木あぐり 日程= 24.8.6
- まわしよみ新聞&演劇〜壁新聞を演じてみよう〜
講師=三坂賢二郎
日程= 24.8.18
会場=ピッコロシアター中ホール
- 池田市立五月山児童文化センター
演劇ワークショップ
講師=菅原ゆうき 日程= 24.8.18

- 児童厚生員等研修会
講師=亀井妙子、森 万紀、菅原ゆうき
日程= 24.10.28
会場=尼崎市立すこやかプラザ
- 外部出演等
- 三俣婦人会第五次総会「おまえのハンサムはギャグなのか」
出演=風太郎
日程= 24.10.25 ~ 27
会場=ドーンセンター (大阪市)



- 舞台・テレビ・ホテルイベント等の照明・音響・映像による空間演出
- イベントの企画・制作・運営・進行
- デジタルコンテンツ業務の提案及び制作
- 照明・音響・映像演出設備の企画・設計・施工・メンテナンス
- 照明・音響・映像機材・資材の販売・レンタル
- 環境事業(太陽光発電・燃料電池・省エネ機材等)のシステム設計・施工・メンテナンス



HEART-S Group (株)ハートス (株)東京ハートス (株)九州ハートス (株)沖縄ハートス

お問合せ先: 株式会社ハートス 本社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町1丁目6番29号 フォーキャスト堺筋本町10階 TEL 06-6265-2651

シリーズ探訪 50 稽古は続く

ピッコロシアター管理部
次長 酒井 康裕

私事で恐縮だが、50歳を過ぎてから合気道を始めた。神戸女学院大学名誉教授で武道家の内田樹先生が主宰する凱風館という道場で稽古に励んでいる。道場では毎日のように高校生から70代の高齢者までの老若男女が楽しそうに身体を動かしている。

合気道を始めるまでの趣味と言えば音楽鑑賞や合唱、旅行等だった。武道の経験は全くなかったので、合気道を始めた当初は、自分の前後・左右も分からなくなり、身体が思ったように動かなかった。「左足を前に出して。」と言われて右足がずっと出てしまう。。そんな日々が半年ぐらいは続いた。

それでも辞めずに続けられたのは、この稽古を始める前に行う呼吸法がとても気に入っていたからだ。呼吸法では様々な呼吸を行う。とりわけ量の香りがする広い道場で大の字になって寝ころび、中丹田や下丹田を意識して深い呼吸を行うのはとても気持ちが良い。大きく吸って一度止め、その緊張を一気に解いて日頃のネガティブな感情とともに息を吐き出す。これを数回繰り返すと体中の緊張が緩み、身体が畳に沈み込んでいくような感覚になる。。。

「武道で大事なことは、心を透明にして対象に囚われず、身体感覚を研ぎ澄まして自分の場を主宰することにある。」と内田先生は仰る。合気道では強弱を争う試合はなく、流れるような技を自然に繰り出せるかどうかの

演武を行う。それには、敵の動きを目で見て、脳で考え、その脳から身体に指令を出してから動くのでは遅い。嫌なノイズを感じたら、脳からの指令を待たず、自ずと身体が最適に動いていた。。これが目指すところなので、対象に囚われない無心の境地とノイズを感じると鋭敏な感覚が大切なのだ。そのために日頃から呼吸を深くしっかりと行う稽古を繰り返す。

令和5年度からピッコロシアターで勤務している。業務の合間に、稽古に励むピッコロ劇団員の様子をそっとモニター越しに見ることがある。自分のこともままならないのに、他人に成りきってしまう俳優という職業は、とても難しいことのように素人の私には思える。だからきっと彼らも、「身体感覚を研ぎ澄まして自分の場を主宰する」ため、日頃から悪戦苦闘の稽古をしているに違いないと思っている。また、雑念があれば良い演技等はできないだろう。ということは、「心を透明にする」の方法も彼らなりに稽古しているかもしれない。もし劇団員が行っている呼吸法なるものがあるのであれば教えてもらおうとも企んでもいる。

いずれにしても演劇と合気道は何か通じるものがありそうだ。



凱風館で内田先生から授状を頂く

ピッコロ劇団・劇団員

劇団代表	岩松 了		
劇団員	孫 高宏	森 好文	亀井妙子
	森 万紀	吉江麻樹	真山直則
	原 竹志	吉村祐樹	今井佐知子
	櫻村千晶	風太郎	岡田 力
	今仲ひろし	島守辰明	中川義文
	浜崎大介	野秋裕香	政香里沙
	三坂賢二郎	木之下由香	菅原ゆうき
	堀江勇気	木村美憂	有川理沙
	鈴木あぐり	谷口 遼	岡島大祐
	木下結美	木下結美	大澤寧音
	銭 大亮	中田綾乃	

ピッコロシアター・職員

館長	林 隆之		
副館長	石田勝則		
管理部	田路勝彦	酒井康裕	石井利幸
	山中彩希	櫻井豪樹	中西由香
業務部	梶原由美子	西岡安季	古川知可子
	木屋村優花	有馬真帆	小西風光
	横山海大	橋本実弥	丸尾菊子
	山崎幸子		
劇団部	田窪哲旨	磯部 聡	新倉奈々子
	河東真未	山中麻由	

(2024年8月1日付)

編集後記

1年ちょっとぶりにinto担当に戻りました。1年ちょっとぶりののに、「えーっと…あれれ、これどうだった？」がいっぱい。この86号が予定通りに無事に発行できるだろうか。自分の忘れっぽいなりに、根が小心者なのでとてもビクビクもしている。(か)

夏になると、ピッコロ劇団ではファミリー公演。ピッコロ演劇学校では秋から卒業公演へ向けた準備に入ります。夏をはさんで、秋からは春に向けてさまざまな作業と企みが一気に、ヨイドン！ 汗かくぞー！ 熱中症にはくれぐれもご注意ください。。。。(たつ)

into (イントゥ)

かつて、私たちは壁を越えようとして、夢で出口を探していた。それは、確かに多くの新しい舞台が生まれる原動力となった。そして今、私たちは崩壊した壁の前で直感する。演劇を体温から捉え直すことから始めよう。その入り口がここにある。はからずも何かに出会い、そのことに夢中になるために。

兵庫県立尼崎青少年創造劇場(ピッコロシアター) 事業運営方針

兵庫県立尼崎青少年創造劇場は、青少年の自由な創造活動を促進し、あわせて県民文化の高揚を図るため、「音楽、演劇、舞踊等の創造活動」「コミュニケーションづくり」「創造活動のための鑑賞会・研究会等の開催」「音楽、演劇、舞踊等の調査研究資料の収集・提供」などを行う目的で、1978年(昭和53)に開設しました。これまで、「ピッコロ演劇学校・舞台技術学校」の開設や、全国初の県立劇団「ピッコロ劇団」の創立・運営など、全国でも先進的な事業を行っています。

阪神・淡路大震災の経験もあって、芸術文化を人々の暮らしに欠かせない公共財としてとらえ、演劇を中心とした舞台芸術創造活動の活性化を図ると共に、多くの人たちの社会参加の機会をひらく社会的基盤として充実させるため、以下の運営方針のもとに事業を進めています。

- 1 上質な演劇を創造し発信します**
 - 専属のプロ劇団「兵庫県立ピッコロ劇団」(1994年創立)を持つ演劇の拠点劇場として、全国の劇場と連携し、優れた舞台作品の創造・発信に取り組みます。
 - ファミリー劇場や学校公演など、子供・青少年向けの作品を製作し、広く地域へ届けます。
 - 関西の演劇人材を結集したプロデュース作品を製作し、関西の演劇創造の活性化を図ります。
 - 全国各地から発信される優れた舞台芸術を紹介し、鑑賞の機会を提供します。
- 2 感動を共有できる“人と場”を育てます**
 - “観る”喜びと“創る”喜びを体感していただける開かれた劇場を目指します。
 - 舞台芸術の専門知識を持った職員が常駐し、地域の舞台芸術の創造や表現活動を支えます。
 - 「ピッコロ演劇学校・舞台技術学校」が、地域の芸術文化活動を支える人材を育成します。
 - 参加型のフェスティバルや実技教室、文化セミナーなど、舞台芸術の創造と交流の場を広げます。
- 3 演劇の力を活用して地域づくりを進めます**
 - 地域の文化資源の活用や、住民との協働による創造活動を促進し、地域の活性化に貢献します。
 - 表現力やコミュニケーション力を育むワークショップの実施や、教育現場での演劇の活用など、地域の未来を担う人材育成に貢献します。
 - 舞台芸術を通して、高齢者・障害者・子育て世代など、多様な方々の地域コミュニティへの参加促進に努めます。
 - 「兵庫県立ピッコロ劇団」が、様々な地域に出かけ、舞台芸術や舞台創造の感動に触れられる場を広げます。
- 4 幅広い参画と協働のもとに取り組みを進めます**
 - 舞台芸術を支える多くの方々の参画のもと、行政・自治体・地域文化団体、大学等の教育機関、他の文化施設などとの協働を促進します。
 - 阪神・淡路大震災時の経験を踏まえ、東北との連携をはじめとした広域的な交流を促進し、兵庫から全国へ広く舞台芸術の魅力を発信します。

TOTAL DESIGN & PRODUCT REALIZATION

■ 事業内容

各プロジェクトの企画・デザイン・設計・製作・施工・監理・運営・進行業務

- 展示 各種美術展/資料館/他
- 施設 テーマパーク/デパート/ショップ/ショールーム/他
- 景観 シンボルモニュメント/街並演出/他
- 催事 スポーツイベント/地域イベント/式典・コンベンション/博覧会/販売促進イベント/他
- 舞台 コンサート/ミュージカル/舞台機構/演劇/オペラ/ステージショー/他
- 映像 テレビ美術/CG/CM/映画/他

株式会社つむら工芸

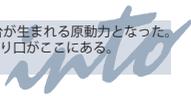
一級建築士事務所

大阪/〒550-0003 大阪市西区京町堀2丁目12番24号 TEL.06-6448-2761 (代)

東京/〒105-0014 東京都港区芝2丁目2番14号 (一級ビルディング) TEL.03-6809-5222 (代)

工場/〒566-0064 大阪府摂津市鳥飼中2丁目8番31号 TEL.072-654-0089

http://www.tsumura-kogei.com



総合建設業

〈関連事業〉カラタニエンジニアリング・トータルサプライ・
ゴジョー・デンマークハウス・柄谷倉庫物流・
昌平・昌永不動産



KARATANI

“IF”から“TRY”に。カラ タニ
株式会社 柄谷工務店

取締役社長 柄谷 順一郎



本 社 / 尼崎市玄番南之町4番地 電話 06(6415)2800(大代)
支 店 / 大阪・神戸
営業所 / 西宮・高砂・西播磨